



乳王を拝見幕

亡なり

YO-METSUDO
PRESENTS
Fate/SN・FGO Fan Book

成人向
R18
18歳未満の
購入・閲覧禁止



亡なり
の
乳王さま
八幕

■どうも皆さまご無沙汰しております。

初めての方は初めまして

ヤサカニ・アンでございます。

長いものでとなりの乳王シリーズも8作目となりました。

おそらく物語完結まで後2回程となりますが

どうぞお付き合いください。

今回はアルトリアと士郎のおねショタ回です。

どうぞ御覧ください。

それではまた後ほど



助け…ないと…

あ…ぐっ



動いて…
動いてくれ…っ
助けなきゃ…っ
助けなきゃ…っ

じゃないと
アルトリアが…
アルトリアが…っ



嫌だ…ッ！



また…俺の家族が
いなくなるのは
嫌だ…



もうあんな想いを
するのは…



誰だ？

キミに名乗る程の者じゃないよ

あえて言うなら「花の魔術師」と言ったところさ

彼女達の事を見守って
いたかったけど

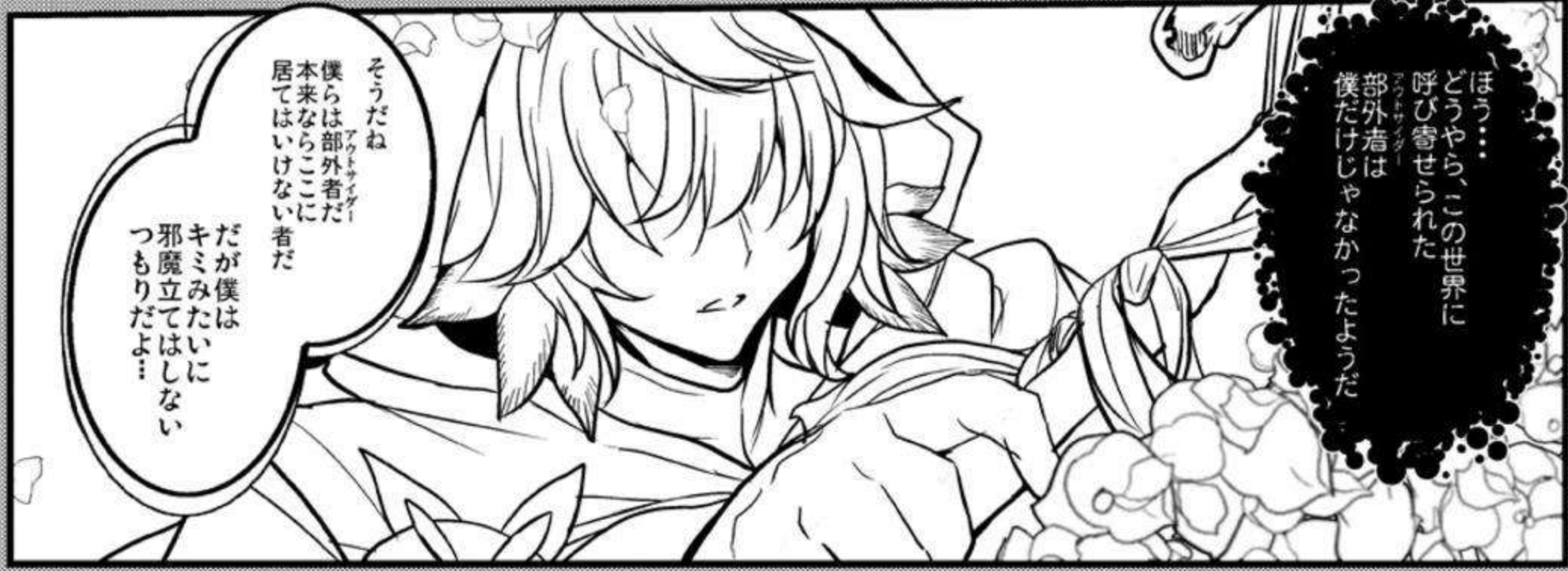
そう言ってもらえない
状況らしいね



この花びらは……

キミは
実に酷い奴だな

二人の間を割って
入ってくるなんて



ほう……
どうやら、この世界に
呼び寄せられた
アウトサイダー
部外者は
僕だけじゃなかったようだ

そうだね
僕らは部外者だ
本来ならここに
居てはいけない者だ

だが僕は
キミみたいに
邪魔立てはしない
つもりだよ……



まあ良い

ちようど
僕の方も『時間切れ』だ
少々事を急ぎ過ぎたかも
知れないが

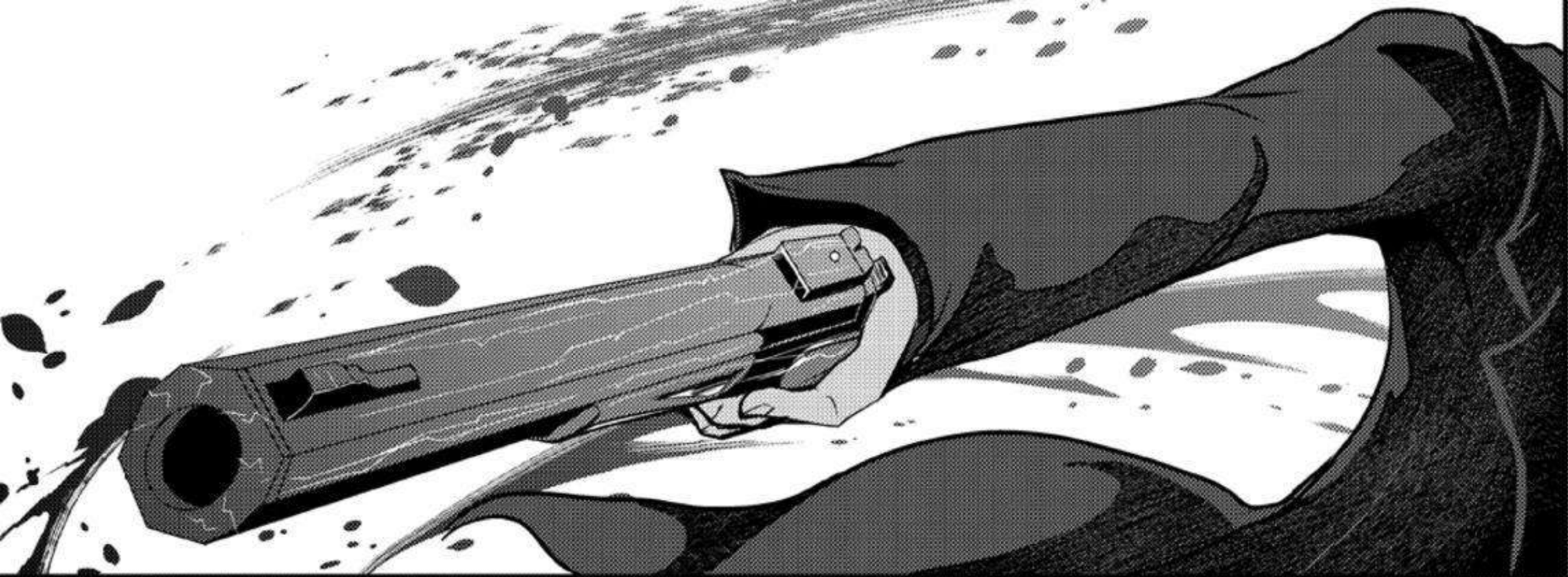
えっ？

この声……
男の人……

でも
どこかで……

士郎に預けてた
聖杯の欠片は
回収出来た

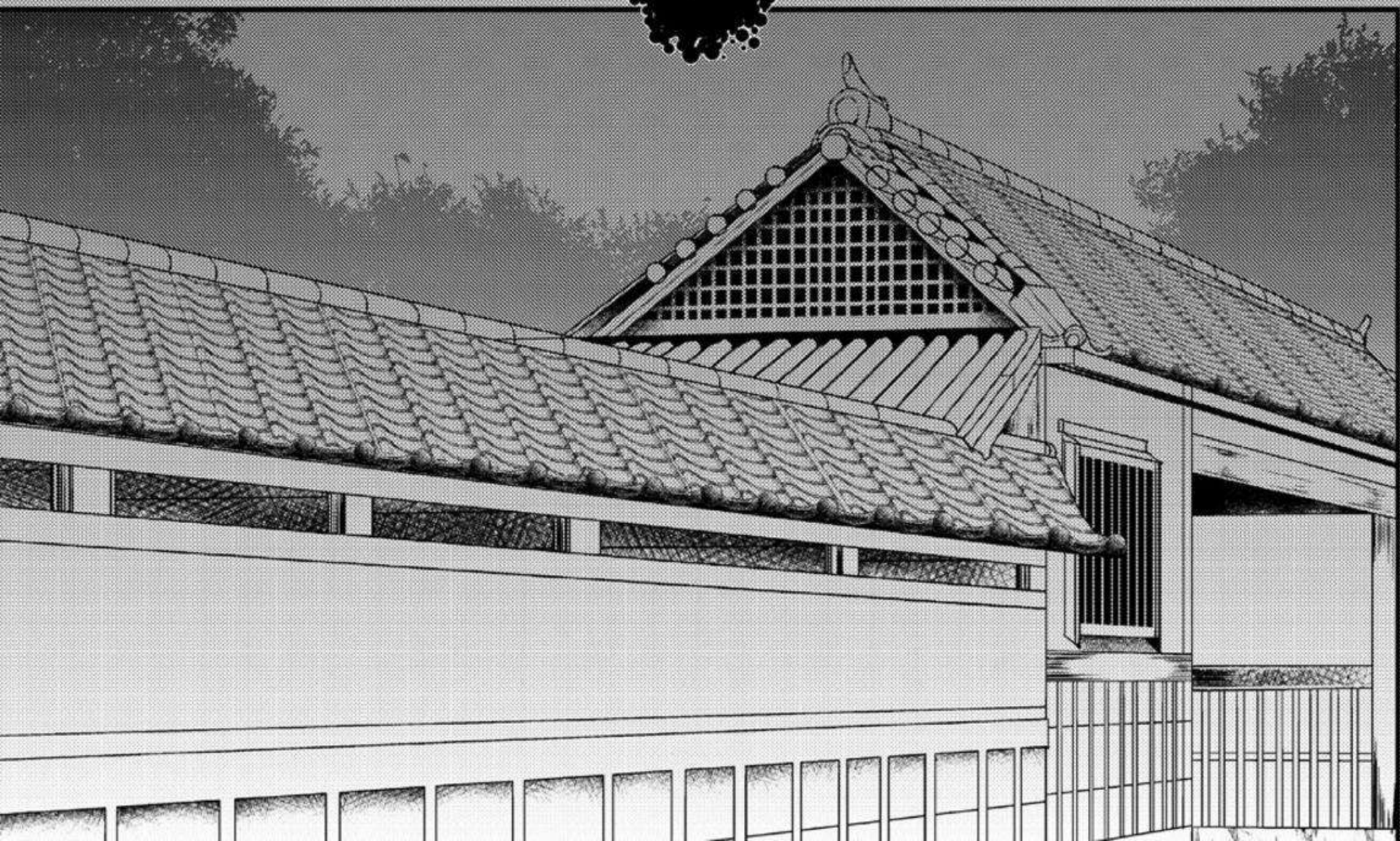
それだけで
充分な成果だ



この世界の
生殺与奪は
僕が握っている事を

僕も君達も
与えられた
時間はあまりない……
だが
覚えておいて
欲しい……

大聖杯空洞で
君達を待つ……





アルトリアっ！

良かった...！
無事
目覚めたんだねっ

シロウの家だ
アルトリアよ
具合は、どうだ？

んっ...

...は...



うっ...！
そうか...
あの時...聖槍を
破壊されて
私は...

ありがとう...
貴女達のお陰で
救われたのですね

いや私達は...

ほら...っ
オルタ

マスター...
そうだな
アルトリア...



今夜の見張りは
私とマスターに
任せてくれ

とりあえず
今は
ゆっくり休め

士郎くんも
一緒にアルトリアと
休んでねっ

あの...
アルトリア

あ、はい
シロウ

そのまま
聞いてほしいんだ
今の状況を...

そうですか…
アンリマユは
そんな事を

あまり猶予はない
みたいですね…

アイツは…俺の身体を
『僕の身体に相応しい』
と、言ったんだ

俺を殺すわけじゃなく
あの泥の女性達を使って
俺の中にあつた
聖杯の欠片を
取り出したんだ

異常なまでに
拘っているようだった

アイツは爺さんの…
切嗣の願いを…

爺さんの夢を
あんな歪んだ願いで…
絶対許せない…!!

アイツの企み
絶対に…止めないと!

キミの身体を媒介にし
僕は完全な魔力をあげ
切嗣の願いを叶える

彼の叶えられなかった
願いを
僕が叶えた事に對し
彼の願いを
再び成就する

それに…俺
託されたんだ

さっきは
助けてくれて
ありがとう

まさか俺の
学校の『理事長』が
魔術師だったんだ…!!

お礼は良いよ
今夜はもう
あの黒いのは
襲ってでは
来ない筈だからね

あの
『理事長』に
アルトリアの事を

それと士郎君…
すまないが彼女に
私の事は
伝えないで欲しい

なんでさ!?
『理事長』、アンタ
アルトリアの
知り合いなんだろう?

色々事情が
あるのさ

それに、本来
私はここに
『存在』じゃないんだ







爺さんの
遠い親戚なのも判る

爺さんが
海外に出掛けてたのも
知っている

だから、アンタが
ここに計報を聞いて
駆けつけたのも
わかる……



シロウ……!
あの……私は……!

……
アンタが藤ねえ達の
代わりに
親代わりしてくれた事は
感謝してる……



可哀想に……
後見人
いるのかしら……?

あの子……度
親を亡くしたそうよ



これから
どうするんだ……!



あんな小さい子
残して……!

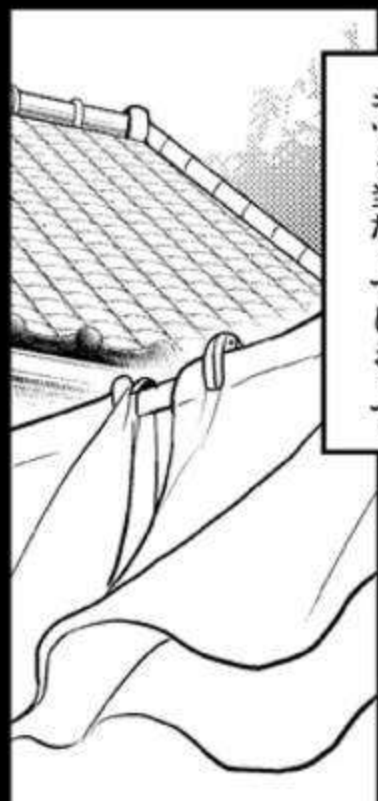
まだ若いのに……!



俺は
もう親代わりは
必要ない……!

じいさんの……
切嗣の意志を継いで
一人で
生きて行くんだ……!

だから……!
邪魔しないでくれ……!



あの時はゴメンね
爺さんの親戚なのに……
キツく当たってしまったって

……ゴメン
言い過ぎた

洗濯干すから
一人にして欲しい……



シロウ……

すみません……

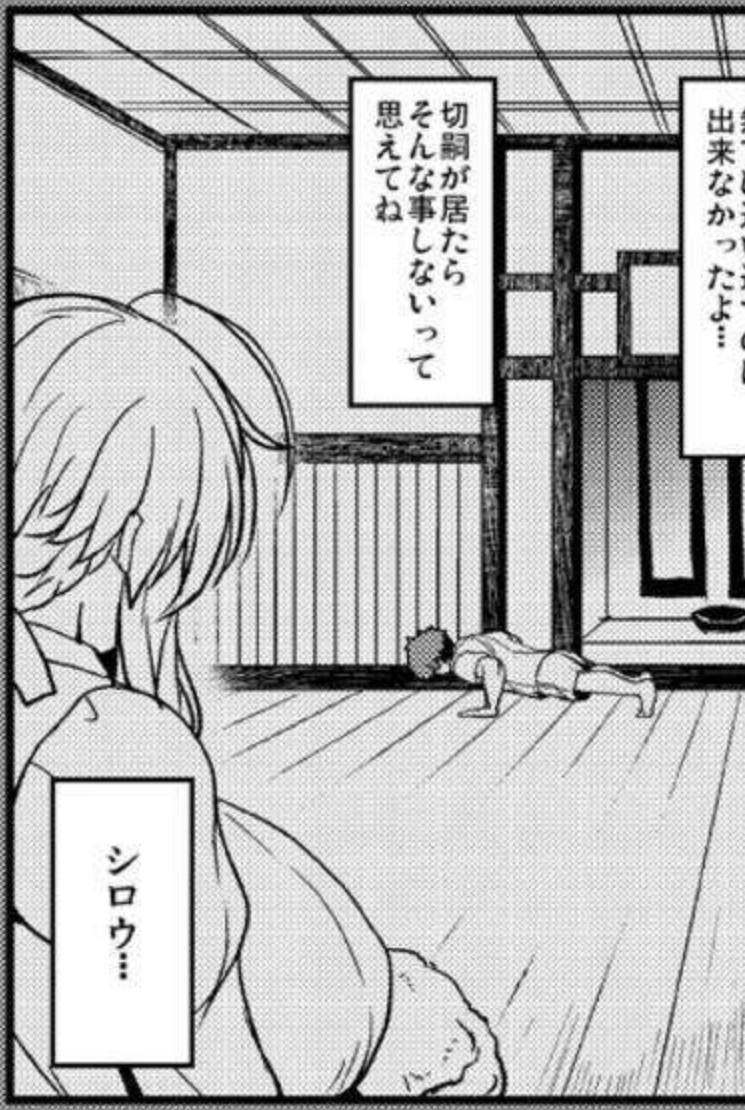
無理もないです…
彼が亡くなって
間もなくでしたし



彼の思い出の地に
私は土足で敷地を
跨いでいたのですから



でも
切嗣を訪ねてきた人を
無下に追い返すのは
出来なかったよ…



切嗣が居たら
そんな事しないって
思えてね

シロウ…

アルトリアは
俺の事
あの頃から
ずっと見守って
たんだよね



はい…
どうしても苦しんでる
貴方を見過ごせません
でしたから…

そんな中
運命の日が
来たんだよね…



シロウツ!!



発作が
収まらない!!?

しかもこの症状は...!
呪いの類のもの...!

うぐっ...!!
あぐ...うぐっ



ハア...ハア...



シロウ
切嗣の薬を!

もう
大丈夫ですから

慌てず
ゆっくり
飲んでください



!?



発作が酷い...
このままでは
シロウが...

シロウが...!!



シロウ

失礼します



少しは
楽になる筈です

あ…
アルトリア…っ



な…なんで
急に

シロウ…
何も言わず
このまま
私の胸に触れて下さい

ハッ…
ハッ…っ!



ああ…

ハア…ハア…
ハア…
ハア…ああ…

ハア…ハア…!

ハア…ハア…



シロウ
大丈夫ですか?

アルトリアの胸…
身体が楽に…
心地いい…

ああ…本当だ

ふう…

ふう…

はあ…

ん…

うん…

ああ…
身体の中の
痛みが引いて
安らいでいく…

良かった！
発作も収まった
ようですね

あっ…

ゴメン
アルトリア
もう身体は
大丈夫なんだけど

腰に
シロウのが
押し付けて…

グハッ

グハッ

別の
方が
苦しく
なって…
切なくなっ…

よく
頑張り
ましたね
シロウ

いいこ
いいこ

は、離れな
きゃ…！
いつまで
抱きつい
ちやっ…
ゴメ…

んっ！
!?

いいんですよ
シロウ、貴方は
私に甘えてもいいんです

なんで
だろう…
凄く心地
良い

……
士郎の部屋に
行きましょ

貴方には
今、人の温もりが
必要です

アルトリアの
おっぱい…
暖か…
なんて甘い匂い…

……うん



ふたりで
俺の部屋に
入る

んっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

俺の部屋に
入った後
アルトリアから
キスをされた

ゆっくり
レクチャーする
大人のキス…

そして食べるような
恋人みたいなキス…

アルトリアの
豊満で柔らかな
大人のおっぱい

これが…
アルトリアの
おっぱい…

シロウ
どろろ…♡

柔らかで
ふわふわで…
甘い匂い…

あんっ♡
シロウ…♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡



顔いっぱい
アールリアの
おっぱい...

柔らかくて
重くて
なんて幸せな感触

んっ♡
シロウ
いっぱい甘えて

私のおっぱい
吸ってください

人肌って
こんなにも
暖かだったんだ

たぶっ

おひゅ



こっちのシロウも
苦しそうですね
外に出して
あげましょうね♡

あうっ!
ひん

シロウの
おちんちん
愛い姿で
昂ぶってますね♡



私にもシロウのを
味あわせて
くださいっ♡

んっ♡
んんっ♡

んんっ♡

お互い舐め合ってるの
なんて凄いな

俺のちんぽが
溶けて何か
ムズムズするっ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

んっ♡

んんっ♡



脳が焼き切れるほど
なんて
気持ちいい!!!

アルトリアの
柔らかな口の中

こんな綺麗な人が
俺の為にこんな事を...

あぁっ!
思いつきり
す...吸って...ッ!



何かでる!
は...離れて

アルトリアっ

ダメっ!
これ以上は
おかしくなるっ!



んっ♡
そのまま...
射精してもらって...

んんっ♡
構いませんよ
シロウ♡

私が
受け止めます...
からっ♡

そんな...
汚しちゃう...!

あぁっ!
でるっ!
何か出ちゃう...っ!



あうっ...
あああっ...

ハア...ハア...

ごめ...ごめん
アルトリア...

綺麗な顔を...
汚しちゃった...

い...い...



アッ...

あ...あ...

あ...あ...



でもまだ『汚れ』が
出し切っていないです
ね

もっと触れ合って
汚れを出しましょう...

キ...

キ...



良いんですよ
シロウ

それにしても
いっぱい
出ましたね...

シロウ
これが射精と
言うんですよ

これが射精...

飲んでる...
アルトリアが
俺の白いのを...



緊張しますか？
シロウ

だ！大丈夫だよ
アルトリア

それでは
入れますね！♡

むちゅ

むちゅ



んふっ♡

んんっ♡



ぬちゅ♡

見えますか？♡
シロウのおちんぼが
私の腔内に入ってくるのが

んんっ♡
んあっ♡

す！す！こいよ
アルトリア

あう！っ
きもちいいっ……！

ああ！♡
これがシロウの……♡

ぬちゅ♡



これが大人達が
やっている
セックス

大人の本で見た以上に
凄い行為……！

ぬちゅ♡

んっ♡
シロウ:
どうですか?
痛く
ありませんか?

あぁ...
あつ...
あつ...

暖かくて
柔らかくて
手に吸い付く...

まるでアルトリアと
繋がるのがずっと
待ってみたい
に『馴染』んでくる

あぁ♡
シロウ:
おっぱいに♡

うんっ...
凄く
気持ちいい...

大丈夫!
収まりが
良いというか

むいゅ♡

むいゅ♡

むいゅ♡

俺の中にある
『何か』が体内で
悦んでいる

シロウに
ぎゅってされるの
気持ちいい!♡

んあっ♡

もっ...♡
もっと触れて
ください♡

はぁ...
あぁあっ

まるで長年
収められなかった
抜き身の剣を
収めた鞘みたい...

あゝアルトリア
またきちゃう...!!

スッ♡

スッ♡

スッ♡

スッ♡

はいっ
シロウのおちんちん
腔内で膨らんでるの
伝わります

また射精
するんですね♡

うんっ...!!
また射精ちゃう...!!
アルトリアの
なかにっ
熱く締め付けて
くるっ!

受け止めます
シロウっ

シロウの
熱いもの
どうぞ
私の腔内につ♡

はああっ♡

ああ...きちゃうっ
またでちゃうううっ!!

はあああ
あああ



俺の部屋は
柔らかなアルトリアと
交わった体液と
汗の匂いで
いっぱいになった

これが俺が覚えている
アルトリアとの
初体験！

目覚めた後しばらく
恥ずかしくて
たまらなかったけど

あの日から
アルトリアは
俺にとって
大事な家族になったんだ



ありがとう
アルトリア！

あの時の俺を
救ってくれて

シロウ…

アルトリア！



あれ…？
その姿…もしかして

ふふっ…
シロウの思い出を
語ってくれたおかげで
どうやら身体への治療が
早まったみたいですねっ

アルトリア！

…私が今
ドキドキしてるの
わかりますか？

うんっ…



あの…

あの時
アルトリアが
俺にしてくれた様に

今度は俺が
アルトリアの為に
頑張るからっ！

いいかな？
アルトリア

はい…っ
シロウ

私も同じ
気持ちです♡

あの…これは私の
我儘な
お願いですが…

何？
アルトリア

うん！
なんでも言っ！

あの…
これから
セックス
魔力供給する時は…

この時は私の事を
“セイバー”と…

はいっ♡
愛称と思って
セイバーと呼んで下さい

シロウにそう
呼んで貰えると
胸が熱くなって
ドキドキするのです♡

その呼び名…
以前俺が脳裏に
浮かんできた名前…

そんな名前で
呼んで良いの？

はいっ♡

はいっ…っ！
セイバー…っ！

ああ…この響き

実際に彼女に
合っている…

はいっ♡

はいっ♡
シロウ



ぬちゅ♡

あああっ
セイバーっ♡

ううっ俺の
ちんぽ越しに
凄い伝わってくる……

私の子宮が
喜んでるのを

分かりますか
シロウ

たふっ

にちゅ

ああ…シロウ…
嬉しい♡♡



セイバー…
締めたいよ…っ！

セイバーのおまんこ
すごい
吸い付いてくる♡

んっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

ああシロウ
思うがままに
おちんちんで
掻き回して♡

おむ♡

もっと
奥まで♡

ううっ...!
セイバーの膣内...
もうとろとろして
やばっ...熱い...っ

おむ♡

シロウ
気持ちいい♡

たふ♡

ああ...♡

セイバーっ♡
セイバーっ♡
♡♡♡

ああ♡その名前♡
子宮が凄く
きゅんきゅんします♡

もっとセイバーっって
呼んでください♡

ああっ♡
シロウのおちんちん
奥まで届いて気持ち
いいです♡

たふ♡



感じますっ♡
シロウのおちんぼ
子宮に♡
んんんんっ♡♡

セイバーっ♡
セイバーっ♡

ああ…シロウ
もっと私で
感じてください♡

グッ♡
グッ♡
グッ♡
グッ♡
グッ♡

グッ♡
グッ♡
グッ♡
グッ♡
グッ♡



あっそ…♡
気持ちいい…♡

シロウ…もっと
突いて…♡

全身で私を感じて
欲しい…♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡

グッ♡
グッ♡
グッ♡

グッ♡
グッ♡
グッ♡



出したい…♡
出したい…♡
出したい…♡

セイバーの膣内で
いっぱい
注ぎたい

ああ…素敵です
シロウ♡

もっと激しくシロウの
全てをください♡♡

グッ♡
グッ♡
グッ♡
グッ♡

グッ♡
グッ♡
グッ♡
グッ♡

グッ♡
グッ♡
グッ♡
グッ♡
グッ♡

グッ♡
グッ♡
グッ♡
グッ♡
グッ♡

ううっ…
セイバーの
締め付けが
更に…っ!

でるっ…!セイバーの
膣内の奥まで
精液だすよ!

射精して♡
全部私にくださいっ♡

シロウが
いっぱい望む分だけ

シロウの精液を
私の霊基の奥底まで
注ぎ込んで
いっぱい
満たして…っ♡♡

あああ…♡

ん
あああ…♡♡

びゅん♡

びゅん♡





……すまないね
ふたりとも……

星に憧れたキミ達の
幾多の物語を
ずっと見ていたかった

ああ♡
シロウ♡
もっと♡
もっと♡
シロウのくっさ♡

セイバーっ
好きだっ!

あっ♡
シロウ好きっ♡
好きっ♡
大好きっ♡

けど、見続けた結果
最悪の可能性が
生まれたのは
きつとボクのせいだと思う



だから、信条を曲げてでも
キミ達の物語の
手助けをしたかったんだ

私も……♡
貴方を
愛していますっ♡

セイバーっ!
俺も
愛してるっ

キミ達からの
報酬はとっくに
頂いてる……

もう応援しか出来ないけど
二人でまた困難を
乗り切って欲しい

あっ♡
あああっ♡
またイクっ♡



ボクは舞台から
降りて
客席に戻るけど

その行く末に
綺麗な星が広がる
ハッピーエンドを
祈っているよ

どうか
キミ達の物語に
祝福あらんことを

亡なりぬ

乳王さま八幕





2022.12

■あしがき■

■そんな訳であしがきです
今回は槍トリアとショタ士郎メインとなりました。
当初で描きたかった部分がようやく描けたので
楽しかったですが
おそらく次回と次次回で終わりそうな感じがします。
決戦になりそうなのでページ数膨大になりそうですが
また頑張ります。

近況ですがPixivFANBOX始めました。
始めるのにかなり勇気と度胸が必要でしたが。
創作活動のモチベーションあげるために始めたので
良かったら応援したり覗いてやってください。(QRコード参照)

あとリングフィットアドベンチャーも7ヶ月目になりました。
健康維持のためにと想着続けたんですが、
ようやく成果も出てきたみたいでお腹太ってた頃と比べると
5キロほど減らしました。
目標体重までもうちょっとなので、引き続き頑張ります。

次回予定はコミケ102の夏コミか久々にコミ1で
参加したいなって思ってるので
のでこちらもよろしくお願いします。

皆様に感謝しつつ失礼いたします。

また次回お会いしましょう。ではでは！

■奥付
■発行:妖滅堂
■発行日:2022・12/31 初版
■著者:ヤサカニ・アン
■印刷:サンライズ様

■連絡先 e-mail: yasakani3@hotmail.com

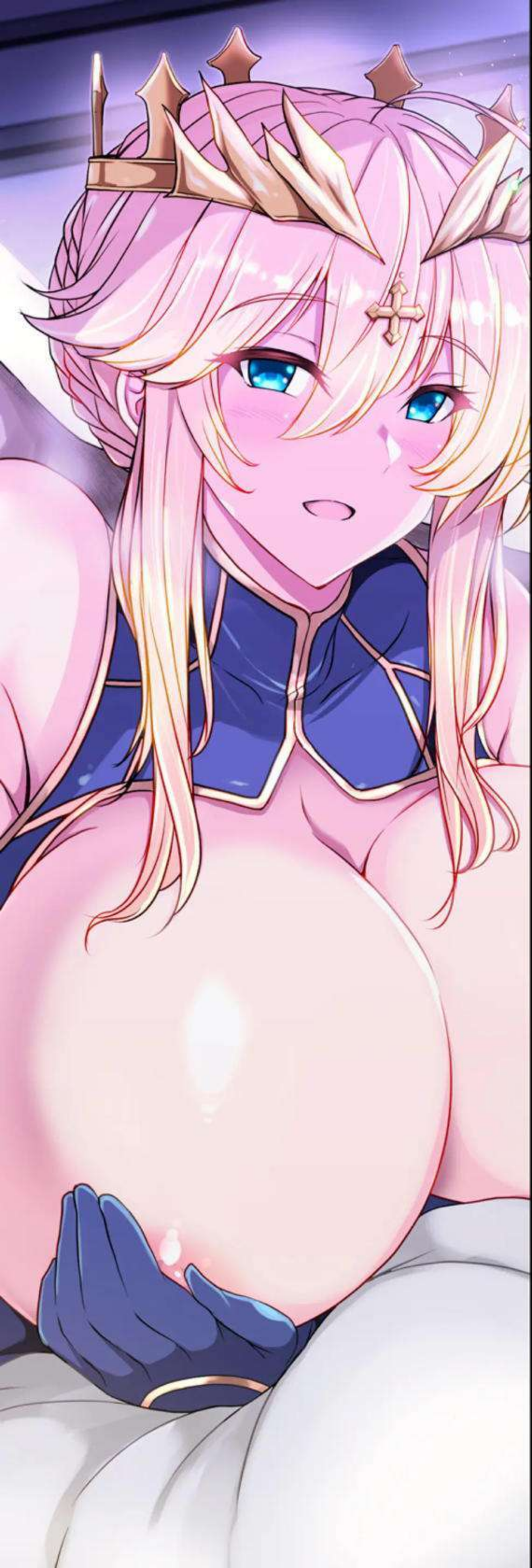


pixivFANBOX

Twitter: <https://twitter.com/yasakani>

■18歳未満の方の購入、閲覧を禁止します。

また、この本の一部、または全ての無断転載や複製
インターネット上でのアップロードやファイル共有等を禁止します。



となりの

乳王さま八幕

YO-METSUDO
PRESENTS
Fate/SN • FGO Fan Book